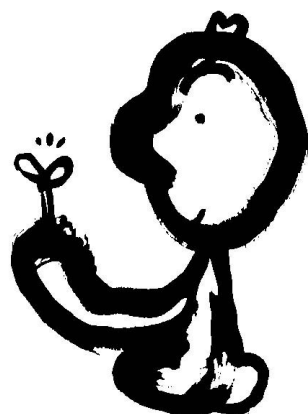


認定特定非営利活動法人
しみん基金・こうべ

2019 年度事業報告書



2020(令和2)年5月

はじめに

2019年度は、阪神・淡路大震災25年目、復興を支えてきた共助の一つの仕組みである地域ファンドとして、活動資金の共助とは何かを考える年となるはずでしたが、予想もしないコロナ禍が世界を覆いつくしてしまいました。

「共助を支える資金の流れを考えるシンポジウム」は中止とし、平成14年から毎年兵庫県遊技業組合から受託してきた「はぁ～とふるふぁんど支援金事業」も事業途中で中止となってしまいました。また2020年6月に開催を予定し準備していた「寄付がつなげる人 育てるまち Tanimatching」も延期しています。

助成事業は、コロナ禍以前の10月に公開審査会を開催し、7団体（一般枠：5団体、特定枠：2団体）の各事業に合計2,455,000円（一般枠；1,965,000円、特定枠；490,000円）の助成金を交付し、第3回「黒田裕子賞」は、原発賠償関西訴訟原告団代表として当事者の声をあげ続けている森松明希子さんに贈呈することができました。ただ、助成先団体の中には、助成期間である2020年9月末までに事業を終えることができない状況が予想され、助成期間を12月まで延長することにいたしました。

兵庫県はまだ緊急事態宣言が解除されず、解除されても今しばらくは、ウイルスとの共存が必要になることが予想されます。これに伴う新たな社会課題が顕著となってきました。経済状況も冷え込み、共助で最も大切な人と人のつながりや絆をウイルスは断ち切ってしまうように思われます。しかし災害時に体感した助け合いや連帯が、実はこのコロナ禍が収束していく過程においても一番必要なのかもしれない。今後も社会に必要なとされる市民活動団体を育む役割を果たしていきたいと考えます。

皆様方からの更なるご支援、ご協力を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

認定特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ
理事長 戎 正晴

目次

はじめに	2
目次	3
1 助成事業	
ア) 2019 年度助成事業	4
イ) 2019 年度しみん基金・KOBE 特別賞	6
ウ) 2019 年度黒田裕子賞	6
エ) 2018 年度助成事業成果報告会	6
2 寄附・募金活動	
ア) 寄附金・募金受入	7
イ) イベント募金	8
① こうべ・あいウォーク 2020	
ウ) 協働企画型寄付システム	8
① 古着チャリティ事業	
② 寄附つき商品 (有馬ソルトクッキー、ラストイン商品、耐震補強パワープレート)	
③ Yahoo ネット募金	
④ 古本キフ	
⑤ カイトリ	
⑥ モノキフ	
エ) 広報・情報発信	9
3 中間支援事業	
ア) 「つなごう神戸」運営事業	10
イ) ハンズオン型 NPO マネジメント支援講座事業	11
ウ) NPO 支援活動	11
エ) はあ〜とふるふぁんど支援事業	12
オ) 第4回チャリティ×啓発イベント「ローリングストック in ひょうご」	13
カ) 震災 25 年「共助を支える資金の流れを考える」シンポジウム	13
4 運営管理	
ア) 会議	14
イ) 管理	14
ウ) 運営上の重要事項	15

1 助成事業

ア) 2019 年度助成事業

①助成の趣旨

しみん基金・こうべの助成事業は、地域を愛する多くの市民・企業等が自発的に寄附という形で資金を提供し合う形で基金を形成し、それらを市民社会組織に対して開かれた自律的なルールで助成することで、阪神・淡路大震災で体感した支え合い・助け合いの大切さを、公共を行政だけに頼ることなく自律かつ自立した市民一人ひとりによる共助・互助をベースとした草の根市民活動を促進し、真の市民社会にふさわしい魅力と活力のある地域の創造に寄与することを目的としています。

②応募対象者

1. 神戸市及びその周辺地域に活動拠点または事務所を有する非営利団体（法人格の有無は問いません）
2. 自主性を確保し、自律的に運営されている団体
3. 団体として継続性を有し、支給された助成金の管理及び事業を遂行する能力・体制を備えた団体

③助成金額

2019 年度助成事業は、助成総額 250 万円を予定しました。

助成の区分	一般枠	特定枠
助成対象分野	活動分野に限定はなし。	東日本大震災や熊本地震など大規模自然災害で被災した人々を支援するボランティア活動に限定。
助成限度額等	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、 金 50 万円 を上限とする。	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、 金 25 万円 を上限とする。
	助成総額は 200 万円までを予定。	助成総額は 50 万円までを予定。
審査選考方法	書類審査を経て、団体訪問によるヒアリング調査を行い、公開審査会によるプレゼンテーションにて選定。	

④ 助成事業の内容

- 1) 2019 年度基本方針：A. 次代の市民活動の担い手育成を重視する。
B. 地域との連携の観点を重視する。
上記 A B の一方、もしくは両方をふまえた申請内容とすることとした。
- 2) 助成対象期間：新型コロナウイルス感染防止対策のため、助成期間を 2019 年 10 月 1 日～2020 年 12 月 31 日までに 3 か月延長した。
- 3) 選考優先事項：助成先選考にあたっては、上記の基本方針を踏まえ、かつ市民社会の確立・存続にふさわしい草の根性、開拓性・先駆性、団体としての継続性のあるものを、優先した。
- 4) 助成対象経費：給料・手当（人件費）、福利厚生費、会議費、旅費交通費、通信運搬費、物品購入費、消耗什器備品費、消耗品費（事務用品費）、修繕工事費、印刷製本費、燃料費、光熱水費、地代家賃（賃借料）、保険料、諸謝金（謝礼金）※交際費は対象外。
- 5) 申請受付期間；2019 年 7 月 16 日（火）～2019 年 8 月 30 日（金）

個別相談団体数：延べ6件

申請受付団体数：26団体（一般枠；22団体、特定枠；4団体）

⑤ 書類選考 以下の通り、書類選考（1次審査）を実施した。

開催日時：2019年9月18日（水）13:30～15:30

場 所：しみん基金・こうべ事務所

形 式：理事会にて審議

選考結果：14団体（一般枠；10団体、特定枠；4団体）

⑥ ヒアリング調査 書類選考された14団体の活動拠点を理事等で手分けして訪問し、以下の通りヒアリング調査を実施した。

期 間：2019年9月20日（金）～2019年10月5日（土）

形 式：当基金理事による訪問、ヒアリング調査報告書の作成

⑦ 公開審査会 書類選考された14団体のプレゼンテーションによる公開審査会を、以下の通り開催した。

開催日時：2019年10月30日（水）13:00～17:00

会 場：神戸市青少年会館レクリエーションホール

出席審査員（順不同・敬称略）：

相川 康子（審査員長代行）、鷺本 郁、脇田 顕辞、辻 幸志、

岡野 亜希子、藤本 真里

⑧ 助成先決定団体・事業

公開審査会での選考結果を受けて、下表の7団体（一般枠；5団体、特定枠；2団体）の各事業に合計2,455,000円（一般枠；1,965,000円、特定枠；490,000円）の助成金を交付することを、同日に開催された当基金理事会にて決定した。

区分	番号	団体名	事業名
一般枠	1	神戸映像アーカイブ実行委員会	アクティブ・アーカイブ・プロジェクト 誰でもアーキビスト
	2	下町レトロに首っ丈の会	婦人らによる手芸活動「おかんアート」を通じた多世代交流と担い手発掘活動-「手芸サロン」の開設と商店街と連携した「おかんアート展」の開催-
	3	（特活）ジャスミン	福祉有償運送事業
	4	（特活）ふおーらいふ	学校外で活動を行う子どもたちの地域交流事業
	5	interdisciplinary Art Project Kobe (IAPK) 実行委員会	写真が動き出す、拡張現実（AR）ワークショップ
特定枠	T1	被災支援ボランティア団体「おたがいさまプロジェクト」	西日本豪雨復興支援「神戸から真備へ」
	T2	神戸大学持続的災害支援プロジェクト Konti	熊本県西原村における地域活動の活性化のための活動

⑨ 覚書締結・助成金交付

上記各団体としみん基金・こうべ事務所にて、11月6日（水）に助成金交付に関する覚書を締結した。また、11月20日（水）に、各団体に対して助成金を交付した。

⑩助成先団体活動レポート

助成先団体が助成金を使用してどのような成果を生み出しているのかを、広く寄附者や市民に知ってもらうため、助成先団体を訪問して、その活動の様子をレポートとしてまとめて、当基金ホームページで下記のとおり発信した。

・5/23：（特活）友之会

- ・6/21：音楽療法士グループりんでんぼうむ
- ・6/26：(特活) ホザナ・ハウス
- ・9/6：(特活) なごみ
- ・12/13：(特活) ふおーらいふ
- ・12/24：(特活) 神戸大学持続的災害支援プロジェクト konti
- ・1/14：下町レトロに首っ丈の会
- ・1/24：神戸映像アーカイブ実行委員会

イ) 2019 年度しみん基金・KOBE 特別賞

この賞は、当基金と縁の深い方々のご遺志に基づき、当基金設立以来のミッションである草の根支援の見地から、意義のある活動を活発に展開され功績のあった団体に対し授与されるものです。

公開審査会同日に開催された理事会の審議により、今年度は**神戸・心絆**に決定し、下記の助成事業成果報告会で贈呈した。

ウ) 2019 年度・第 3 回黒田裕子賞

この賞は、当基金の初代理事長であった故・黒田裕子さんの意思を引き継ぎ、その実績や功績に見合った活動を行っている団体又は個人を年 1 回表彰するもので、昨年度より創設されました。

9 月理事会の審議の結果、第 3 回の受賞者は**森松明希子さん**(東日本大震災避難者の会 Thanks & Dreamm・代表)に送ることに決定し、上記の公開審査会にて贈呈した。

エ) 2018 年度助成先事業成果報告会

2018 年度助成事業（助成対象期間：2018 年 10 月 1 日～2019 年 9 月 30 日）について、2019 年 10 月末日までに事業報告書を提出頂きました。また、事業成果報告会を下記の通り実施しました。

- ・開催日時：2019 年 12 月 4 日（水）13:30～16:00
- ・開催場所：神戸市青少年会館レクリエーションホール
- ・発表団体：(特活) なごみ、(特活) 支援の会ひまわり、音楽療法士グループ りんでんぼうむ、(特活) 友之会、(特活) ホザナ・ハウス、(特活) そらしど、神戸・心絆

2 寄附・募金活動

ア) 寄附金・募金受入

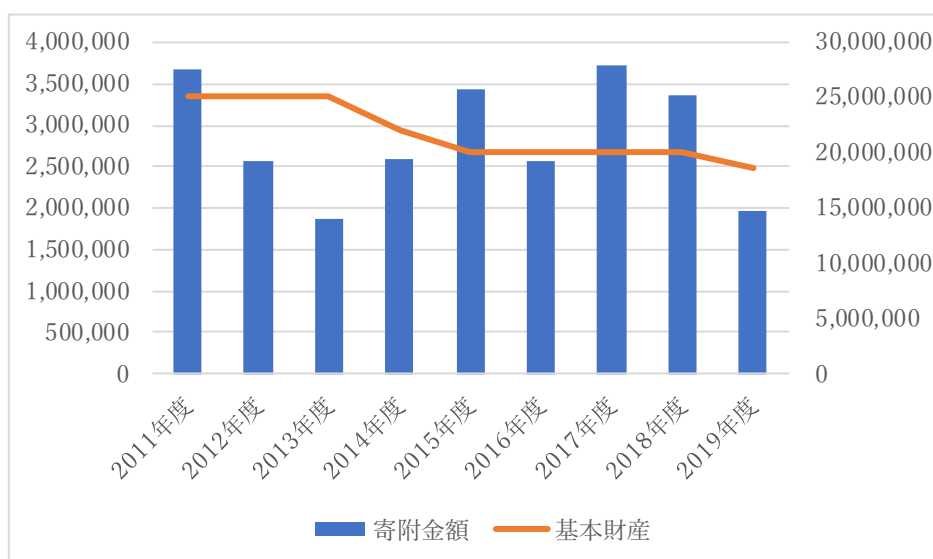
以下のみなさんより寄附金を頂きました。(敬称略・順不同)

(株)フルハウス※	飛田 雄一	中島 秀男
(株)フルハウス技研※	(株)フルハウス技研関西	西山 志保里☆
江口 聰☆	小林 雅子★	ヤフー(株)
芦屋西宮市民法律事務所		
(有)神戸国際マーケット	ブックオフコーポレーション(株)	益子 克己★
(有)ボック※	中谷 豊	高橋 俊行
瀬戸口 延恵	村井 雅清	鈴木 えみ★
菅本 郁	(特活)じゅうしん神戸☆	戸田 香苗
(株)夢舞台※	白鶴酒造(株)	井下 翔平★
白水 士郎	土屋 博子	兵遊協福祉基金
福原 初子	田中 かをり	中村 保佑
柳田 邦男	今津 由雄	山添 令子
こうべあいウォーク 2020 実行委員会		室崎 益輝
助成成果報告会*	小栗 敦子★	井上 由紀子
安原 武志	ひょうごボランティアプラザ*	
NPO 法人ふおーらいふ*	神戸大学持続的災害支援プロジェクト Konti*	
しみん基金・こうべ事務所*		

総額 ￥1,962,793.-

皆様方のあたたかいお志に心より感謝申し上げます。

なお、※印は寄付つき商品によって、また★は古本寄付によって、また☆はモノキフによってご寄附を頂きました。*印は募金箱設置によるものです。



イ) イベント募金

① こうべ・あいウォーク 2019 (協働事業)

市民活動を精神的にも資金的にも支援するという理念を次の世代に受け渡すイベントとして開催しました。スタート地点での募金(一口千円)は、当日の経費を差し引いて当基金へご寄付頂きました。

- 主催: こうべ・あいウォーク 2020 実行委員会 ((特活) 神戸まちづくり研究所、(認定特活) まちコミュニケーション、(認定特活) しみん基金・こうべ)
- 協力: 近畿労働金庫地域共生推進室
- 日時: 2020年1月12日(日) 9:30~13:00
- 場所: 長田区(大国公園~たかとり教会、鉄人28号モニュメント前、水笠通公園、丸五市場。大正筋商店街、~旧二葉小学校)
- 実績: 参加者/約150人、寄附金額/¥118,491

ウ) 協働企画寄付システム

① 古着チャリティ事業

この事業は、環境負荷を抑えるために使用しなくなった衣類等の提供を通じて、市民の社会貢献意識の定着と市民によるボランティア活動を支えるファンドレイジングを目的としています。引き続き(有)長崎屋ホワイト急便神戸と提携して、クリーニング回収チェーン店3店舗に「古着寄附BOX」を設置して、古着チャリティ事業の認知度を高め、古着寄付の増加に努めた。また、毎月住所のわかる寄付者にはお礼状を送付した。5月にはアースデイ神戸にブース出展して、古着寄付を呼びかけた。

■提携先: (有) 神戸国際マーケット 寄附金額: ¥222,044

② 寄附つき商品

1) 有馬ソルトクッキー

引き続き、神戸洋菓子「ボックサン」のご協力により、寄附つきクッキー「有馬ソルトクッキー」(10枚入り、1080円・税込)をボックサンの各直営店等にて販売して、その年間売上高の3%が当基金へ寄付されました。

■提携先: (有) ボック 寄附金額: ¥46,976

2) ウェスティンホテル淡路オリジナルマスコット「ラストイン」商品

引き続き、ウェスティンホテル淡路のご協力により、同ホテルのオリジナルマスコットである「ラストイン」商品(ぬいぐるみ等)9品をウェスティンホテル淡路内のショップにて販売して、その年間売上高の3%が当基金へ寄付されました。

■提携先: (株) 夢舞台 寄附金額: ¥65,739

3) 耐震補強金具パワープレート

昨年度から、(株)フルハウスのご協力により、古い木造建築物の耐震補強工事で使用する耐震補強金具パワープレートを、直施行した現場施工分の年間売上高の5%が当基金へ寄付されました。

■提携先: (株) フルハウス 寄附総額: ¥787,920

③ Yahoo ネット募金

引き続き「Yahoo! ネット募金」にて、余ったTポイントや期限切れ間近のTポイントを寄付できる仕組みに登録しています。

■提携先: ヤフー(株) 寄附金額: ¥9,563

④ 古本キフ

引き続き、ブックオフコーポレーション(株)と連携して、同社の「ボランティア宅本便」という仕組みを通じて、当基金へ古本やDVD等で寄付ができます。

■提携先：ブックオフコーポレーション（株）、寄附金額：¥12,004（5件）

⑤ **カイトリ**

家にある価値はあるけど使わないモノを当基金へ寄附できる買取寄付プログラム「カイトリ」に登録しています。

■提携先：（株）シン・ファンドレイジングパートナーズ、寄附金額：¥0

⑥ **モノキフ**

家で眠ったままになっている大切な思い出の品を、ヤフオクにて販売し、提供者の指定の割合をきふできる仕組みに登録しています。

■提携先：（一社）ウルノス 寄附金額：¥24,214（3件）

⑦ **その他**

- 1) ろうきん NPO 寄付システム 提携先：近畿労働金庫、寄附金額：¥12,000
- 2) 募金箱・自販機募金 協力設置場所：3ヶ所 募金金額：¥5,694
- 3) 印税寄付 「災害看護の本質」による印税寄付 寄附金額：¥4,446
- 4) Gochiso レストランで食事をすると寄付できるしくみ 寄附金額：¥0

エ) 広報・情報発信

① ニュースレター発行：3回

第48号：2019年7月、第49号：2019年12月、第50号：2020年3月
ホームページに掲載

② ホームページ：トップページ、助成事業等の適宜更新

最新記事を36本掲載。FB：最新記事を20本掲載

③ メルマガ発行：6回（4/24、7/16、8/28、9/17、10/8、11/13、1/17、2/14）

④ 検索サイト Google 広告による広告掲示回数（2019年度）

表示回数10,100回 クリック数658回 クリック率6.48%

3 中間支援事業

ア) 「つなごう神戸」運営事業

市民活動応援サイト「つなごう神戸」は、ボランティアしたい人と NPO や市民活動団体をつなぐとともに、社会貢献をめざす企業が協働先を探すお手伝いをする、神戸市との協働で運営するマッチングサイトです。

トップページの「ボランティアの声」欄は順次増やしていきました。また CS 神戸と協力し、CS 神戸作成の居場所マップを掲載し、各区の居場所が発信するツイッターをトップページに掲示しました。

1) 運営協議会

①委員の構成：

認定 NPO 法人しみん基金・KOBE、竹の台地域委員会、株式会社フェリシモ、株式会社キットシステム、大学コンソーシアムひょうご、神戸市市民参画推進局、社会福祉法人神戸市社会福祉協議会、

②協議会の実施：第 1 回：6/6、第 2 回：10/28、第 3 回：3/25

2) 実施内容

①サイト管理

問い合わせ日常業務対応
メルマガ発信 50 号～74 号・SNS 活用
行政からの情報転載
メール不通団体への連絡・処理

②ボランティア体験談ページ新設

おたがいさまプロジェクト、特定非営利活動法人 S-space の 2 団体のボランティア体験談を掲載

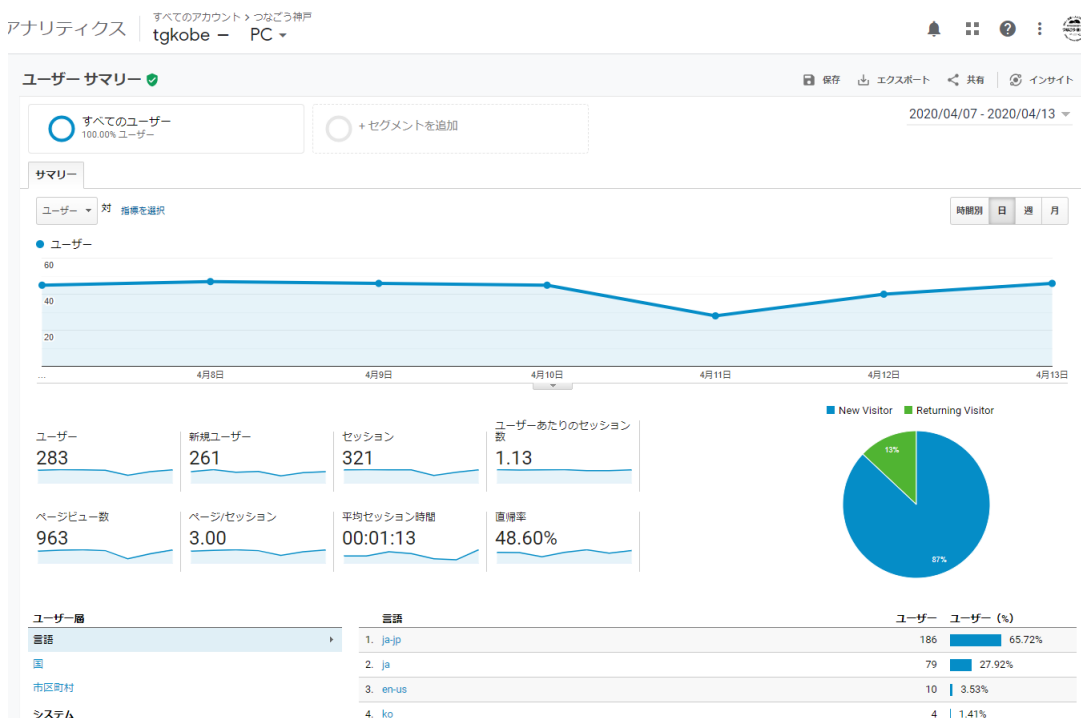
③CS 神戸と協力し、CS 神戸作成の居場所マップを掲載し、各区の居場所が発信するツイッターをトップページに掲示

④協賛金獲得営業活動

⑤事業自己評価

3) 成果

①登録団体数：524 団体（前年度 19 団体増）、登録個人数：367 人（前年度 20 人増）



イ) ハンズオン型 NPO マネジメント支援講座事業

この事業は、神戸・兵庫地域の NPO 法人等を対象として、現状の経営分析を行い、課題を抽出して中期（事業）計画づくりを行うことを通じて、NPO 法人等の経営層のマネジメント能力の向上を図ることを目的とした基本コースと、前年度受講した団体向けに、PDCA サイクル（Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Act（改善））をまわすことを定着させていくことを目的としたフォローアップコースで構成され、今年度は下記の通り実施しました。

また、この事業はひょうごボランティア基金・地域づくり活動助成を受けて実施しました。

[実施概要]

A. 基本コース

(1) 座学講座：5 回開催（3 時間／回）／プレゼン＋レクチャー＋ワーク

- ① 2019 年 10 月 24 日（木）第 1 回座学講座「NPO マネジメント論～ミッション・ビジョンと目標の重要性」
- ② 2019 年 11 月 21 日（木）第 2 回座学講座 「ステークホルダー分析手法を学ぶ」
- ③ 2019 年 12 月 26 日（木）第 3 回座学講座 「SWOT 分析手法を学ぶ」
- ④ 2020 年 1 月 23 日（木）第 4 回座学講座 「BSC による中期（事業）計画づくりを学ぶ」
- ⑤ 2020 年 2 月 27 日（木）第 5 回座学講座 「中期（事業）計画案」の発表

(2) 個別訪問：4 回（2 時間程度／回）×3 団体へ訪問／個別に課題作成を支援する

- ① 座学①-②間で訪問し、「ビジョン検討シート」作成を個別支援
- ② 座学②-③間で訪問し、「ステークホルダー分析シート」作成を個別支援
- ③ 座学③-④間で訪問し、「SWOT 分析シート」作成を個別支援
- ④ 座学④-⑤間で訪問し、「中期（事業）計画案」作成を個別支援

(3) 受講団体

- ① NPO 法人ホザナ・ハウス（神戸市灘区）
- ② 一般社団法人ウルノス（西宮市）
- ③ NPO 法人エフエムわいわい（神戸市長田区）

B. フォローアップコース：年 3 回（2 時間程度／回）×3 団体へ訪問／個別の課題に対するアドバイス

・受講団体

- ① NPO 法人 多言語センターFACIL（神戸市長田区）
- ② NPO 法人こども育ちわたし育ちマドリーナ（神戸市東灘区）

C. 調査・研究

この事業のこれまでの成果をまとめとして、兵庫県立大学政策科学研究所と協働して、この事業を受けられた中で行政や企業からも支援を受けづらいフリースクールへのアドバイスとそれによる変化のプロセスを通して、小冊子「NPO の経営学(仮称)」としてまとめる。

D. 企画会議（2 回） 8/10 10/10

[実施体制]

- ・スーパーバイザー兼講師：當間克雄氏（兵庫県立大学経営学部・教授）
- ・講師兼アドバイザー：河合将生氏（Office Musubime・代表、准認定ファンドレイザー）
- ・アドバイザー兼事務局：江口聡（当基金事務局長、認定ファンドレイザー）
- ・事務局：戸田香苗（当基金スタッフ）

ウ) NPO 支援活動

① ふれあいのまちづくり協議会向け会計アドバイザー派遣事業

主催：NPO 法人神戸まちづくり研究所（神戸市からの委託事業）

- ・白川台ふれあいのまちづくり協議会への会計支援アドバイス：1 回（6/21）
- ・ケース検討会等 MTG：3 回（4/9、7/9、3/27）
- ・会計セミナー（5/24）

- ② 神戸市・中間支援 NPO と行政の意見交換会：1 回（6/18）
- ③ 居場所サミット 主催：認定 NPO 法人コミュニティ・サポートセンター神戸
 - ・開催日：2019 年 8 月 4 日（日） 場所：神戸市勤労会館
 - ・実行委員会：4 回（4/17、5/21、7/16、8/29）
 - ・地域の居場所研究会：4 回（11/6、12/11、12/26）
- ④ 兵庫県共同募金会・配分委員会
 - ・開催日：6/28、7/24、8/22、11/7、12/3
 - ・NPO 支援事業プレゼンテーション審査会
開催日：2019 年 8 月 22 日（木） 場所：神戸市勤労会館
- ⑤ 大阪市ボラティア活動振興基金運営委員会作業部会
主催：大阪市社会福祉協議会
 - ・開催日：5/28、7/19、9/10、11/25
- ⑥ 日本ファンドレイジング協会関西チャプター・事務受託
- ⑦ 講演・その他

- (ア) 2019 年 9 月 6 日（火） 認定 NPO 基礎講座
事例提供：戸田香苗 主催：認定 NPO 法人市民活動センター神戸
- (イ) 2019 年 9 月 4 日（水）、11 日（水） 東大阪市 NPO 支援セミナー
資金調達について考えよう 講師：江口聰事務局長
主催：東大阪市協働のまちづくり部 NPO・市民活動支援課
- (ウ) 2019 年 12 月 22 日（日） わかやま・ひとづくり塾
NPO の資金調達 新時代 講師：江口聰事務局長
主催：NPO 法人わかやま NPO センター
- (エ) 2020 年 1 月 26 日（日） 広報セミナーにいくら行っても作れなきゃ意味がない！
いい活動やっていますじゃ伝わらない 事例提供；戸田香苗
主催：神戸市協働と参画のプラットフォーム（NPO 法人しゃらく）

エ) はあ〜とふるふぁんど支援（ボランティアあしすと部門）事業（受託事業）

21 世紀は、コミュニティを支える人々の心や地域社会に根ざした文化とともにあらゆる人々の交流が重要になってきます。「兵遊協・ハート玉福祉支援事業/はあ〜とふるふぁんど」は、兵庫県遊技業協同組合加盟の遊技ホールのお客さまの協力を得て、遊技時に出たこぼれ玉や景品交換後の余り玉、それにホールからの寄付金を加えて、基金として積み立てていきます。その基金を、県内の福祉事業及び地域振興事業の支援金として毎年寄付し、地域への貢献、文化の育成を図る事業です。（はあ〜とふるふぁんど申請書より抜粋）

当基金は、この支援事業のうち「ボランティアあしすと」部門の事務局業務を平成 14 年度より毎年受託しています。

- ・主催：はあ〜とふるふぁんど実行委員会（神戸新聞グループ、兵庫県遊技業協同組合）
- ・支援対象 兵庫県内で地域ボランティア活動を行っている 5 名以上で構成される団体。
- ・支援金額 全体の活動費の 4 分の 3 相当で、最高 100 万円。

- ① 2019 年度事業
 - ・4/10 予備審査会
 - ・5/13 最終審査会

・6/14 贈呈式

② 2020 年度事業

- ・申請受付期間 2020 年 1 月 6 日（月）～3 月 6 日（金）
- ・申請受付団体数 67 団体

※ 4/13 に兵遊協理事会にて 2020 年度事業は中止と決定された。

オ) 第 4 回チャリティ×防災啓発イベント「ローリングストック in ひょうご」(協働事業)

神戸新聞事業社と提携して、市民・企業・NPO の 3 者が参加するテーマ設定型啓発イベントとして、今年度も「みなとこうべ海上花火大会」に合わせて開催されている「カンパイ KOBE」にブース出展しました。

家庭で廃棄される食品のうち手つかずのままのものは 22%に及ぶ。一方で平時から災害に備えるためには一定の食料を保存しておく必要がある。この企画では、「ローリングストック」に関するアンケートにお答え頂いた方にガチャガチャで決められた保存食と啓発チラシを配布することで、防災における「ローリングストック」の大切さについての理解を広げることを目的としました。

また、保管されたままになっている賞味期限内の「もったいない」食品をご寄付いただき、その代わりに、新しい保存食を提供することも行いました。

■開催日時：2019 年 8 月 3 日（土）14:00～22:00

■開催場所：みなとの森公園

■プログラム内容：

- ・保存食・非常食を、イベント参加者に持参してもらうよう呼びかける。
- ・保存食・非常食持参者には、新しい保存食を提供する。
- ・集めた保存食は、認定 NPO 法人フードバンク関西に寄贈した。
- ・イベント参加者に、「ローリングストック」啓発パンフを配布する。
- ・イベント参加者に、「ローリングストック」に関するアンケートに答えてもらう。
- ・アンケート回答者にガチャガチャで決められた保存食を提供する。

■主催：ローリングストック in ひょうご実行委員会

(認定 NPO 法人しみん基金・KOBE、神戸新聞事業社)

■協力：(株)神防社、井上食品(株)、ハチ食品(株)、(株)フェリシモ、(株)サタケ、エム・シーシー食品(株)、オリバーソース(株)、ネスレ日本(株)、生活協同組合コープこうべ、

NPO 法人プラスアーツ、認定 NPO 法人フードバンク関西

■助成：はぁ～とふるファンド支援事業「ふるさと振興サポート部門」

カ) 震災 25 年「共助を支える資金の流れを考える」シンポジウム

2020 年 2 月 24 日（月・祝）に、神戸まちづくり会館での開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大を受け、2 月 21 日（金）夕方、理事長判断により中止を決定した。

4 運営管理

ア) 会議

① 定時総会

開催日：2019年5月28日（火）18:00～19:00

開催場所：しみん基金・こうべ事務所

出席会員数：23名（うち委任状提出15名）、正会員数：33名

審議事項：（1）2018年度事業報告並びに決算報告

（2）2019年度事業計画案並びに予算計画案

（3）一部役員交代について

（4）基本財産取り崩しについて

② 理事会

1. 2019年4月4日（木） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：2019年度総会・理事会等の日程調整、

2. 2019年5月7日（火） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：2019年度定時総会に付議する事項

3. 2019年9月18日（水） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：①2019年度助成事業 一般枠及び特定枠の書類選考、②第3回「黒田裕子賞」の選考

4. 2019年10月30日（水） 開催場所：神戸市青少年会館

審議事項：①2019年度助成事業の助成先団体・金額の決定、②しみん基金 KOBE 特別賞選考、

5. 2020年2月6日（木） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：①2/24 震災25年企画シンポジウム ②6/24 第4回チャリティパーチ ③助成規定について ④2020年度事業計画（案） ⑤2020年度審査員選任 ⑥役員改選について

6. 四役会議 2020年3月19日（木） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

審議事項：前回理事会の積み残し事項

③監査 2019年4月22日（月） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

監事：森田拓也

④理事・審査員合同会議

2018年7月16日（火） 開催場所：しみん基金・こうべ事務所

議事内容：①2019年度助成事業について、②黒田賞について

イ) 管理等

①所轄庁への事業報告書提出 6/11

②認定法人関係報告書提出 6/11

③会員向けに、年賀状・お誕生日カードの送付

④正会員異動・会費内訳一覧

	期首数	期末数	異動原因	決算額	決算内訳（未収を含む）	未納者数
個人	31	31		250,000	24人×1万円、1人×2万円	6人
団体	2	2		60,000	2団体×3万円	

合計

310,000

ウ) 運営上の重要事項

① 不明入金事件

2019年4月6日(土)より、まずは三井住友A口座への不明な入金が始まった。その後、2019年5月13日(月)からはみなと銀行B口座に移って、不明な入金が続いた。

5月下旬ころから、全国の警察や消費者生活センターから、当基金への問い合わせがあったが、2019年6月20日(木)に滋賀県警・近江八幡署より連絡があつて、振込詐欺事件に絡んで被害届が出され、三井住友A口座とみなと銀行B口座が口座凍結された。

最終的には、不明入金額は合計¥1,091,264(延べ465口)におよび、すべて仮受金として会計処理した。

2019年7月1日(月)に滋賀県警・近江八幡署に出頭して、事情を聴かれ、その後凍結が解除された。このことは同日に、ひょうご・ボランティアプラザと神戸市に報告し、新たな振込詐欺への一般市民向けの注意喚起を依頼し、当基金のホームページでもお詫びと注意喚起を掲載した。

当基金では、被害にあつた口座を不明入金の組戻し用口座とし、新たに三井住友銀行とみなと銀行に口座を設け、関係者のみにお知らせし、ホームページでの口座番号の表示は削除した。

この不明入金への組戻し額は、計3件で合計¥25,300。仮受金は¥1,065,964の残高となっている。

② 休眠預金資金分配団体への応募→不採択。

休眠預金の活用について、2019年1月11日(金)に、経団連系の(一財)日本民間公益活動連携機構(通称: JANPIA)が「指定活用団体」として、指定された。その後、2019年4~5月に「資金分配団体」への公募説明会がなされた。当基金も5月20日(月)の新大阪での説明会に参加した。

2019年6月3日(月)より7月31日(水)まで「資金分配団体」への公募がなされた。

当基金も「マルチステークホルダーによるエリアマネジメント推進事業」という事業名称で草の根支援事業・地域ブロックに申請を出し、2019年8月30日(金)に東京でヒアリングを受けた。審査の結果、2019年10月1日(火)付で不採択の通知を受けた。

その後、2019年11月29日(金)に、採択された「資金分配団体」として4部門・のべ24の団体名を公表された。現在、各「資金分配団体」が「実行団体」を公募・選考している。

③ 市民社会創造ファンド/市民ファンド推進プログラム助成事業→採択。

NPO法人市民社会創造ファンド(東京、理事長・山岡義典氏)の市民ファンド推進プログラム助成事業(テーマ:「助成の力を高める」)に、2019年6月28日(水)企画申請書(名称:「寄付が繋げる人、育てるまち~Tanimatching」の助成プログラム化)を郵送・提出した。

この助成プログラムには、2015年度に応募していて、その時には「ファンドレイジング力向上のための基盤強化事業」として採択されて、2016年の「ファンドレイジング戦略会議」での話し合いの中で「寄付が繋げる人、育てるまち~Tanimatching」を新しい寄付メニューとして開拓した。

2019年8月21日(水)に市民社会創造ファンドの担当者によるヒアリングを経て、選考の結果、2019年9月16日(月)付で採択の通知を受けた。

2019年10月16日(水)に東京で贈呈式の後、「市民活動のための評価とは?」という研修を受講した。

2019年11月から、「寄付が繋げる人、育てるまち~Tanimatching」2020の準備を行うために、実行委員会を下記の通り開催した。

11/18、1/7、3/31

④ 基本財産の取り崩しについて

2019年10月30日の第4回理事会の決議に基づいて、2019年11月20日(水)に150万円を基本財産から運用財産委繰り入れた。